平成24年3月8日

印西市立木刈小学校 校長 秋本 森幸

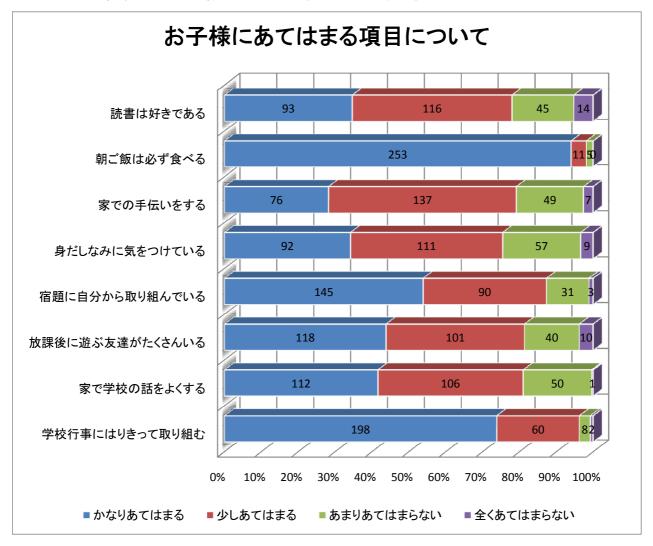
一雨毎に春を呼ぶと思えば、雨の日も心楽しく思えるこの頃ですが、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。今年度も本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて、先日、保護者の皆様にとらせていただきましたアンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。お知らせがおくれましたことをお詫び申し上げますとともに、アンケートにご協力いただきましたことに感謝いたします。

この結果につきましては、次年度以降の教育活動にいかしていけるよう職員一同、一層努力して参りたいと思っております。なお、ご感想等ございましたら、学校にお寄せいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

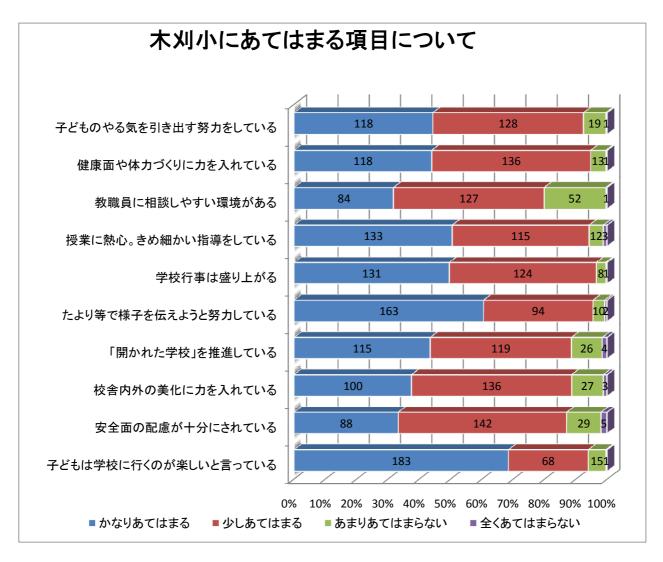
(対象:保護者 実施:24年2月 回収率77.5%)

1 次のことは、あなたのお子様にどのくらいあてはまりますか。



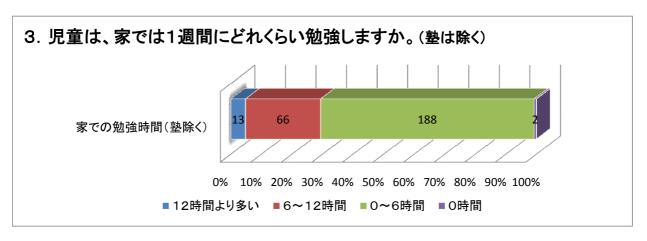
今年度も、国語科の指導に力を入れてきたので、読書好きの児童は増えている。朝ご飯を必ず食べる児童が98%、学校行事等に意欲的に取り組む児童が98%と高い数値を示していた。また、自分から宿題に取り組んだり、放課後、友達と遊んだりできる児童も多い。家庭の協力により、心身共に望ましい状態で、学校生活を送っている児童が多いことがわかる。

## 2 次のことは木刈小にどのくらいあてはまりますか。

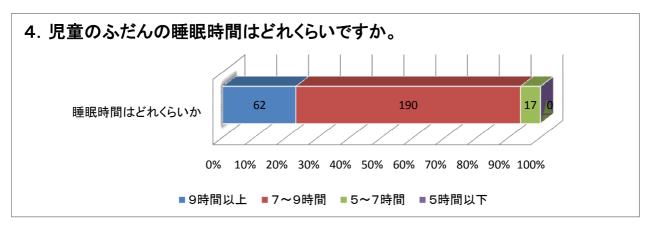


全体的に概ね良好と言える。次年度以降、「あまりあてはまらない」や「全くあてはまらない」との回答に着目し、一人一人を大切にした指導を考えていく必要がある。

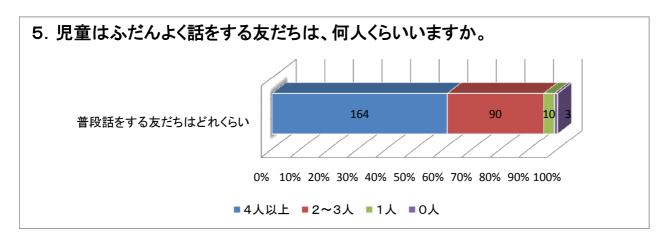
特に「教員に相談しやすい環境がある」については、教育相談週間の実施や、日常の学校生活の中で、多くの職員で児童の実態を把握するよう努め、アンテナを高くして児童の相談にのれるようにしていきたいと考える。



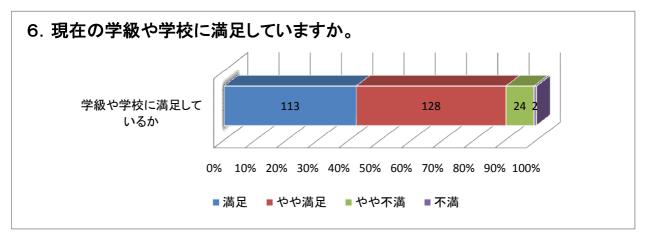
家庭学習については、概ね良好であるが、全く学習をしないという児童に対しての手立てが必要である。



睡眠時間についても、概ね良好である。5-7時間の児童については、実態の把握が必要である。



友達についても概ね良好と言えるが、「1人」や「いない」の回答については、教育相談や日々の児童の 様子を注意深く見守る必要がある。



学級や学校への満足度は概ね良好と言える。しかし、「あまりあてはまらない」・「全くあてはまらない」の回答については、今後、課題となることについて改善をはかったり、丁寧な対応を心がけたりしていきたい。